

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
UN-1	Pablo Casals Breaks His Journey	カラー 10分	第13回国連デーでそれまで頑固として国連に反対していたパブロ・カザルス氏が初めて国連デー・演奏会に出席して世界平和のために演奏した。(国連 1959年)
UN-2	UNESCO	カラー 18分	ユネスコ憲章にうたわれた「人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という目的達成のために、ユネスコはいかなる努力を払っているか。(国連 1966年)
UN-3	The League of Nations (Part 1& Part 2)	カラー 29分/27分	1919年のベルサイユ条約によって国際連盟が設立され、その本部がジュネーブにおかれた。第一次大戦の勝利国、イギリス、フランス、イタリア、日本が常任理事国となったが、アメリカは参加しなかった。ノエルバーカー氏を解説者として、国際連盟の栄光と挫折、創設から崩壊までの歴史をたどる。(国連 1970年)
UN-4	The Interpreter	カラー 28分	今世紀に入り、国際会議での通訳の重要性が増してきたが、この仕事に要求される資格が何であるかを国連の通訳の活躍を通して説明する。(国連 1972年)
UN-5	This is the United Nations	カラー 15分	国連憲章設立の歴史的背景、国連の主要機関の目的と主な働きなどを通して、国連の基本的な仕組みを紹介する。(国連 1976年)
UN-6	The Court	カラー 17分	国連のなかで一般に最もなじみの薄い機関である国際司法裁判所の活動を北海の資源や太平洋の核実験訴訟などの例を見ながら説明する。(国連 1980年)
UN-7	It's the Same World (N-9)	カラー 20分	世界各国の障害者の姿をとらえ、国際障害者年のテーマである「完全参加と平等」を強く訴えた感動的なフィルム。「障害者の世界は特別なものではない。障害のある人もない人も、みんな同じ世界に住んでいるのだ…」。(国連 1981年)
UN-8	The Security Council	カラー 18分	世界の平和維持に果たす安全保障理事会の役割を歴史的シーンを含め紹介する。(国連 1981年)
UN-9	The UN Is for You (N-12)	カラー 14分	国際連合の目的、仕組み、活動について、小学生向けにわかりやすくユーモラスに説明。(国連 1982年)
UN-10	UNIDO	カラー 17分	国連工業開発機関(UNIDO)は開発途上国の工業開発を援助する。国家レベルで投資の促進、資金や専門家の調達における仲介役として途上国政府の工業開発計画の策定を助ける一方、グラスルーツのレベルでは伝統的な農具の活用を支援する。(国連 1982年)
UN-11	Being Young	カラー 27分	国際青年年記念フィルム。地球上でもっとも大切な資源である青年の情熱、責任感、ひたむきな努力を、ペルー、日本、北アイルランド、ソ連、アメリカ、ルワンダの若者の姿を通して描く。(国連 1985年)
UN-12	United Nations 1987 : Year End Wrap-up	カラー 14分	1987年7月世界で50億人目の赤ちゃんがユーゴスラビアで誕生。オゾン層破壊防止防止に関するモントリオール議定書採択。コスタリカの大統領の総会での演説等、1年間の活動を紹介。(国連 1987年)
UN-13	Prelude to Peace (N-17)	カラー 19分	パレスチナ問題の歴史、国連の取り組み、UNRWAの創設とパレスチナ難民に対する援助について紹介。(UNRWA 1987年)
UN-14	United Nations 1988 : Year End Wrap-up	カラー 14分	アフガニスタンの「ジュネーブ協定」、イラン・イラク戦争の停戦、国連平和維持軍のノーベル平和賞受賞等1988年を総括する。(国連 1988年)

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
UN-15	Operation Salam : UN Office for Afghanistan	カラー 5分	1988年4月国連事務総長の調停工作が実り、アフガニスタン問題で「ジュネーブ協定」が締結された。国連はアフガニスタンの再建に向けて人道のおよび経済的援助計画「サラーム作戦」を開始。「サラーム」とはアラビア語で「平和」の意味。(国連 1988年)
UN-16	On Common Ground : A Tour of the United Nations (N-22)	カラー 30分	「ようこそ国際連合へ」ガイド付きの国連ツアーは、毎日、総会議場の建物からスタートします。国連本部の内部と加盟国から贈られた美術品、工芸品等を紹介。(国連 1989年)
UN-17	United Nations 1989 : Year End Wrap-up	カラー 15分	1989年11月20日、第44回通常総会で児童の権利条約を採択。エチオピア、スーダン、インドシナ、パレスチナ、中南米の難民の子供たちの様子。科学兵器に対するブッシュ大統領、シュワルナゼ外相の演説、コロンビア大統領の麻薬撲滅への演説、サッチャー首相の地球環境に対する演説等々。(国連 1989年)
UN-18	United Nations 1990 : Year End Wrap-up	カラー 15分	1990年世界は変革と変化のはげしい年であった。安保理の動きが国連活動の重要な位置を占め、イラクによるクウェート侵攻とそれに関するたくさんの決議が採択された。ナミビアが独立し国連新加盟国に、ニカラグアとハイチにも選挙監視団が派遣され選挙が行われた。国連本部では「世界子どもサミット」が開催された。(国連 1990年)
UN-19	UN for a Better Future (N-27)	カラー 27分	最近の国連の全般的な活動、麻薬、アパルトヘイト、難民、平和維持活動等を幅広く紹介。(国連 1991年)
UN-20	United Nations 1991 : Year End Wrap-up	カラー 15分	1991年1月湾岸戦争が勃発、多国籍軍によるクウェート奪回、クルド難民への人道援助、IAEAによるイラクの科学兵器と核兵器の査察、元緒方国連難民高等弁務官がエチオピア難民を視察。国際防災の10年、カンボジアのパリ和平会議、ブトロス・ブトロス＝ガーリ元事務総長の就任演説。(国連 1991年)
UN-21	United Nations 1992 : Year End Wrap-up	カラー 15分	1992年1月6代目の国連事務総長にブトロス・ブトロス＝ガーリ氏(エジプト出身)が就任。同年1月31日ニューヨーク国連本部で安保理サミット開催。この安保理首脳会議声明に基づく事務総長報告「平和への課題」(An Agenda for Peace)が作成される。6月リオデジャネイロで国連環境開発会議(地球サミット)が開催され、環境に関する国際条約に各国政府代表が署名。同年9月UNTACは自由で公正な選挙が行われたことを宣言してその任務を終了。12月1日はエイズデー。国連は平和維持活動と人道援助に大きなチャレンジをした年であった。(国連 1992年)
UN-22	The Model United Nations (N-34)	カラー 16分	「Model UN」は大学生や高校生の中で親しまれている課外活動の一つである。国連の幅広い活動を徹底的に調査し、学生が各加盟国の代表となり共通の解決方法をさぐりながら討論するもの。実際の国連の活動をシミュレーション化したものである。(国連 1993年)
UN-23	United Nations 1993 : Year End Wrap-up	カラー 16分	国連は1993年も平和と人道問題に大きなチャレンジをした年であった。国連の平和維持活動は18を数える。それにかかる経費は増加の一途をたどり、その調達には困難で厳しいものがある。南アフリカの総選挙ではネルソン・マンデラ氏が大統領に就任、エリトリアの独立と国連加盟、カンボジアの総選挙と新政府の樹立、世界人権会議が6月にウィーンで開催された。(国連 1993年)

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
UN-24	A Common Goal (N-37)	カラー 14分	世界中のどこの国の子どもも遊びが好きだ。8歳から12歳までの子どもたちにサッカーゲームを題材に、また現在の世界情勢を伝えるニュース映像をまじえながらルールを学び、ルールを守って、ゲームすることの楽しさを教える。国連総会、安保理の活動と同レベルに国連平和維持活動、人権問題の重要性を教える。(国連 1994年)
UN-25	Year in Review 1994	カラー 17分	1994年は国際家族年。「家族からはじまる小さなデモクラシー」をモットーに家族とは何かを問う。増えつづける人口をどのように抑制すべきかという国際人口開発会議が9月カイロで開催された。その会議の様子を紹介。ソマリアと旧ユーゴスラビアにおける国連平和維持活動と人道援助。南アフリカとエルサルバドルにおける選挙監視とハイチ情勢、イエメン、カメルーンにおける国連のプロジェクトの紹介。(国連 1994年)
UN-26	Social Summit	カラー 30秒	1995年3月コペンハーゲンで開催された「世界社会開発サミット」の宣伝用ビデオ。サミットのスローガンは「貧困の打破」、「連帯の構築」、「仕事の創生」であった。(国連 1995年)
UN-27	Year in Review 1995	カラー 15分	1995年国連は創設50周年を迎えた。第5回国連総会に185か国から世界の指導者が集まり記念式典が挙行された。1995年3月世界社会開発サミットがコペンハーゲンで、第4回世界女性会議が北京で開催された。50年前の6月26日国連憲章調印が行われたサンフランシスコのオペラハウスで国連憲章調印50周年記念の式典が行われた。第1回国連総会(1946年)が開催されたウエストミンスター寺院、1948年の世界人権宣言、また現在世界で問題になっている地雷撤去に関する国際会議が開催された。(国連 1995年)
UN-28	A Place to Stand	カラー 14分	1995年国連は創設50周年を迎えた。国連加盟国の人々は新しい理想の時代の幕開けに私たちの共通の人類愛を再確認することを求める提言を確認。このビデオは以下の6部から構成されている。1)国連の歴史と目標、2)明日を築く、3)平和維持、4)私たち世界の良心、5)世界の国々と結合、6)今後の50年を想像する。50歳の国際機関の憲章に掲げられた理想と目的は国連こそが我々の立つべき場所であり、行動すべき場所であるという信念をもっと強くすることを示している。(国連 1995年)
UN-29	UNIDO 2000	カラー 4分	国連工業開発機構(UNIDO)は今年創立30周年を迎える。4分間のきれいな映像で同機関の活動を紹介する。(UNIDO 1996年)
UN-30	Changing the Face of the World	カラー 27分	1971年に設立した国連ボランティア(UNV)は1996年の今年25周年を迎える。この間約14,000人が参加し各国の人々へ希望をもたらした。難民と共に働くボランティア(ルワンダ、アフガニスタン)、兵士として働いた人々を普通の生活にもどす手伝いをするボランティア(モザンビーク)、人権の虐待を受けた犠牲者の調査にあたるボランティア(グアテマラ)、エイズの危険を冒しながら売春をする女性たちの指導にあたるボランティア(マダガスカル)等々開発途上国で草の根活動をつづけるボランティアの人たちを紹介。(UNV 1996年)
UN-31	Model UN for Everyone	カラー 15分	高校生、大学生レベルでの模擬国連の詳細を紹介。実際にニューヨーク国連本部にて実施された模擬国連の様子を記録したもので、模擬国連体験者はもちろん、教師、生徒、模擬国連の勉強を始めた人ともに必見のビデオとなっている。(UNA-USA 2000年)

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
UN-32	Creating the Future Today (WIPO)	カラー 9分	世界知的所有権機関(WIPO)の活動を紹介するビデオ。
UN-33	Year in Review 2001	カラー 15分	2001年1年の国連の活動を振り返ったダイジェスト版ビデオ。(国連 2001年)
UN-34	Year in Review 2002	カラー 15分	2002年1年の国連の活動を振り返ったダイジェスト版ビデオ。(国連 2002年)
UN-35	Year in Review 2003	カラー 15分	2003年1年の国連の活動を振り返ったダイジェスト版ビデオ。(国連 2003年)
UN-36	The United Nations: Working for Us All (N-45)	カラー 14分	平和維持、人道援助、経済開発支援など、幅広い国連の活動を国連諸機関の紹介を通してわかりやすくまとめたビデオ。国連ピース・メッセンジャーのマイケル・ダグラス氏がナレーションを担当。(国連 2004年)
UN-37	Year in Review 2004	カラー 15分	2004年1年の国連の活動を振り返ったダイジェスト版ビデオ。(国連 2004年)
UN-38	Year in Review 2005	カラー 15分	2005年1年の国連の活動を振り返ったダイジェスト版ビデオ。(国連 2005年)
UN-39	Year in Review 2006	カラー 15分	2006年1年の国連の活動を振り返ったダイジェスト版ビデオ。(国連 2006年)